

コンテンツ利用の手引き

1. 題材名 情報化社会を生きる 「個人情報の保護」

2. 対 象 中学生

3. 題材の目標

- ・個人情報の保護の重要性と個人の責任について理解する。
- ・流出した個人情報は、取り返すことができないことを理解し、流失を防ぐ基本的な方策を知る。

4. 学習展開例

	学 習 活 動	指導上の留意点
導 入	<p>○個人情報にはどのようなものがあるかを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年齢 ・住所 ・電話番号 ・Eメールアドレス など 	<p>○個人情報にはどのようなものがあるかを発表させ、板書する。</p> <p>○子どもたちが、ホームページ内の質問に答えてよいのかどうか迷い始めた場面、あるいは答え終わった場面で、話し合いをもつようにする。</p>
展 開	<p>○フィッシング詐欺の例を見る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スライドの太郎君の行動を見て、この後太郎君の身に起こることを考える。 (スライド1～12) ・この後の太郎君の身に起こったことを見る。 (スライド13～15) ・なぜこの様なことになったのかを考える。 (スライド16) <p>○フィッシング詐欺による情報漏洩の仕組みを知る。 (スライド17・18)</p> <p>○このような詐欺に引っかからないために太郎君はどうすれば良かったかを知る。 (スライド19～22)</p> <p>○個人情報を伝えるときは、十分に注意が必要であることを知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒に考えさせ発表させる。 ・スライドの事例なども含め、漏れた個人情報から起こる具体的被害について追加説明する。(カード番号、など) ・生徒に考えさせ発表させる。 <p>○生徒たちにフィッシング詐欺の手口と個人情報漏洩の怖さを知らせる。</p> <p>○困ったときは、親・先生に尋ねることの大切さを知らせる。</p> <p>○インターネット利用の際、情報などについて自分で責任をとらなければならないことがあることを知らせる。</p>
ま と め	<p>○今日の授業の感想を発表する。</p>	<p>○生徒の発表の中から個人情報の保護の重要性と自分たちの対応について確認させる。</p>

学習コンテンツの解説

個人情報の流出ということについては、みんな「気をつけなければならないこと」ということが分かっているが。それでも悪意のあるメールや Web ページで安易に個人情報を漏らしてしまい危険な目にあうことが増えてきている。

このコンテンツでは、フィッシング詐欺にあった太郎君を例に挙げ、インターネットを利用した安易な個人情報の入力への怖さを知らせ、安全な使い方を理解させたい。

	<p>スライド 1</p> <p>「タイトル」</p> <p>これから、個人情報の学習をします。</p>
	<p>スライド 2</p> <p>太郎君はゲームが好きで学校から帰るといつもコンピュータに向かいます。</p>
	<p>スライド 3</p> <p>お母さんは、太郎君が帰ったときに、テレビを見ていました。テレビでは、「フィッシング詐欺」のニュースをしており、太郎君のことを心配しながら見ていました。</p>
	<p>スライド 4</p> <p>太郎君は、コンピュータに向かって、インターネットに接続してオンラインゲームを始めようとしています。</p>
	<p>スライド 5</p> <p>太郎君がメールを開いたら、オンラインゲームの会社からメールが来ていました。でも何かおかしいのですが太郎君はそのメールを開いてしまいます。</p> <p>「実は、このメールは偽メールで、太郎君をだまそうとしているメールです。」</p>

	<p>スライド6・7</p> <p>フィッシング詐欺の常套手段で、おいしい話で太郎君は偽 Web に誘導されてしまいます。</p>
	<p>スライド8・9・10</p> <p>偽 Web に誘導された太郎君は、おいしい話にだまされ、そこにある指示通りに進んでしまいます。</p>
	<p>スライド11</p> <p>Web の指示通り、個人情報を入力して、「送信」をしてしまいました。</p>
	<p>スライド12</p> <p>今までのスライドを見て個人情報を第3者に送る怖さや悪意の第3者に送った場合の身の危険について考えさせる。</p>
	<p>スライド13</p> <p>太郎君がパスワードを盗まれ、パスワードを変えられてログインできなくなってしまいました。</p>
	<p>スライド14・15</p> <p>更に数日後、ゲーム会社から高額な請求書が送られてきました。</p>

<p>太郎君は、ゲームにログインできなくなり、さらに高額な請求書が届きました。 12500円 ゲーム使用料 株式会社... なぜこんなことになったのでしょうか。考えてみましょう。</p>	<p>スライド16 スライド13～15のようになった理由を考えさせる。</p>
<p>フィッシング詐欺について</p> <p>数日前に太郎君きたメールは、偽メールで、このメールにリンクされていた偽のWebサイトに、氏名、ID等の個人情報を入力してしまい、それを第3者に送ってしまったのです。</p> <p>フィッシング詐欺について</p> <p>そして相手は、入手したID・パスワードでゲームにログインし、アイテムなどを購入したのです。このように相手に偽メールを送り巧妙にパスワードや住所などの個人情報を入力させるインターネットの詐欺のことをフィッシング詐欺といいます。</p>	<p>スライド17・18 フィッシング詐欺についての説明</p>
<p>それでは、このようなメールが来たときにはどのように対処したらよいのでしょうか？</p>	<p>スライド19 偽メールが来たときの対処についての例を見せる</p>
<p>お母さん！こんなメールが来たんだけど、どう思う。 あら、これはきっとフィッシング詐欺よ。 こうやって個人情報盗んでいくのよ。無視しない。</p>	<p>スライド20・21 ここでは、太郎君が母親に相談をして、テレビでニュースを見ていた母親が太郎君にアドバイスをする。 このように自分で判断せずに、大人に相談をするようにする。</p>
<p>もしフィッシング詐欺にあったら</p> <p>フィッシング詐欺を防ぐには、どのようなときでも個人情報を入力する時は必ず保護者の同意を得て細心の注意を払いましょう。 もしフィッシング詐欺メールを受け取ったら、サイバー犯罪相談窓口（フィッシング110番）や消費生活センターに相談しましょう。また、銀行などの窓口にも連絡した方が被害の拡大を防げるかもしれません。</p>	<p>スライド22 フィッシング詐欺らしきメールなどが来たら大人の人と相談するなどし、関係機関に問い合わせると良い。</p>